

平成30年度 長崎県の日本遺産認知度等調査結果【担当課:文化振興課】

(アンケート期間) 平成30年10月10日～10月31日(22日間)

(調査の目的)

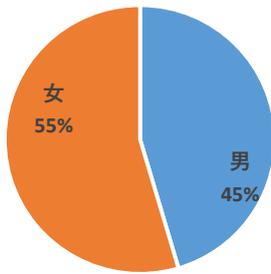
平成27年度に文化庁が創設した『日本遺産』に本県より「国境の島 壱岐・対馬・五島」をはじめ3件が認定されているが、県民の方々にどれくらい認知されているのかを調査し、今後、日本遺産を観光や地域振興へつなげる施策を構築していくため。

(調査対象) ながさきWEB県政アンケート全モニター341名

(回答状況) 回答者 306名(回答率 89.74%)

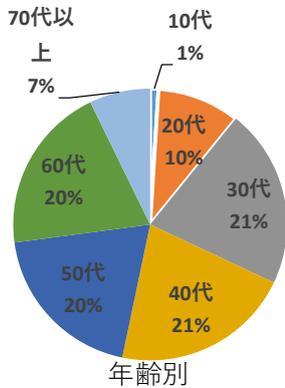
※小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

(回答の属性)



男女別

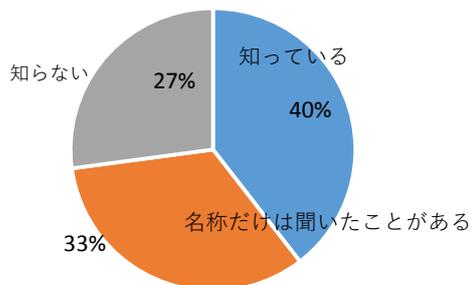
区分	人数	構成比
男	139	45%
女	167	55%
計	306	100%



年齢別

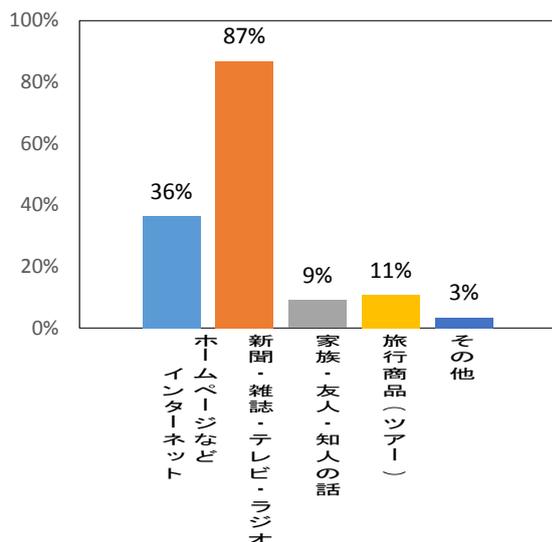
区分	人数	構成比
10代	3	1%
20代	30	10%
30代	65	21%
40代	65	21%
50代	60	20%
60代	61	20%
70代以上	22	7%
計	306	100%

Q1)日本遺産のことを知っていましたか。



選択肢	回答者数	構成比
1 知っている	121	40%
2 名称だけは聞いたことがある	102	33%
3 知らない	83	27%
計	306	100%

Q2) Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。何で日本遺産を知りましたか。(複数回答可)。

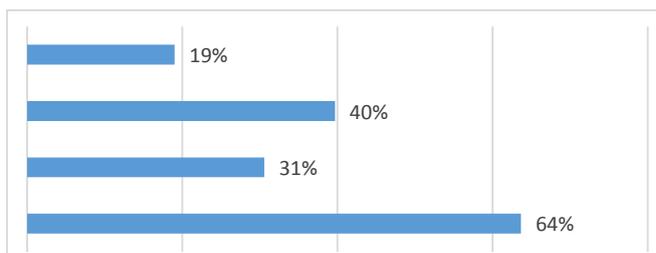


選択肢	回答数	割合
1 ホームページなどインターネット	44	36%
2 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	105	87%
3 家族・友人・知人の話	11	9%
4 旅行商品(ツアー)	13	11%
5 その他	4	3%
回答対象者	121	—

Q3) Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。長崎県の日本遺産の中で知っている(聞いたことがある)ものをお答えください。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
1 国境の島 壱岐・対馬・五島 ~古代からの架け橋~	77	64%
2 日本磁器のふるさと 肥前 ~百花繚乱のやきもの散歩~	37	31%
3 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ~日本の近代化の躍動を体感できるまち~	48	40%
4 長崎県の日本遺産は知らなかった	23	19%
回答対象者	121	—

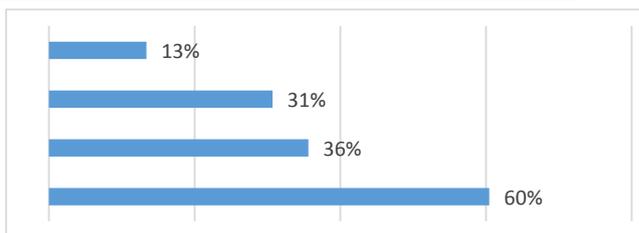
長崎県の日本遺産は知らなかった
 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴
 日本磁器のふるさと 肥前
 国境の島 壱岐・対馬・五島



Q4) 長崎県の日本遺産の中で興味があるものは何ですか。(複数回答可)

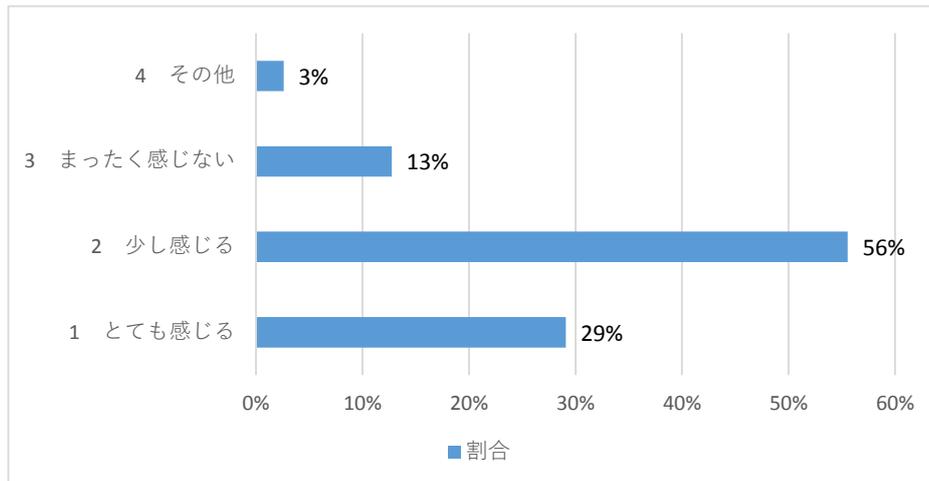
選択肢	回答数	割合
1 国境の島 壱岐・対馬・五島 ~古代からの架け橋~	185	60%
2 日本磁器のふるさと 肥前 ~百花繚乱のやきもの散歩~	109	36%
3 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ~日本の近代化の躍動を体感できるまち~	94	31%
4 どれも興味がない	41	13%
回答対象者	306	—

どれも興味がない
 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴
 日本磁器のふるさと 肥前
 国境の島 壱岐・対馬・五島



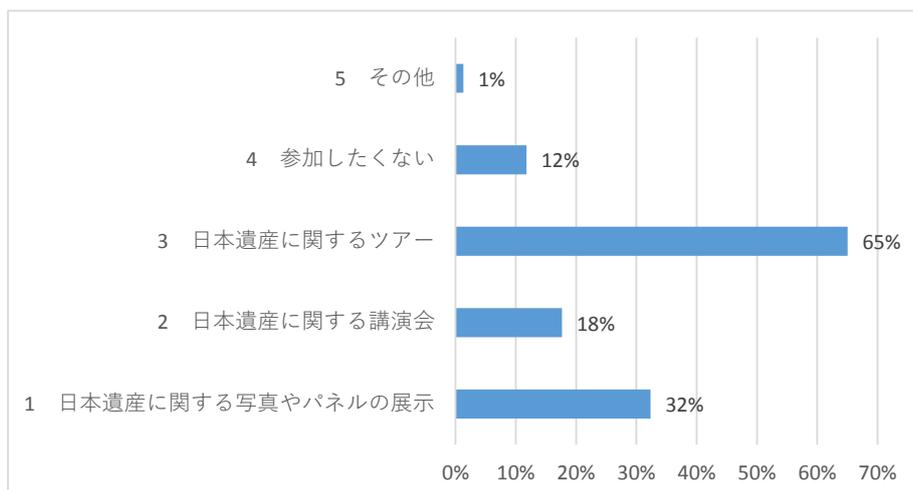
Q5)日本遺産に関する地域の歴史文化に対して誇りや愛着を感じますか。

選択肢	回答数	割合
1 とても感じる	89	29%
2 少し感じる	170	56%
3 まったく感じない	39	13%
4 その他	8	3%
回答対象者	306	—



Q6)県では、日本遺産を周知するため様々なイベントを行っていますが、今後どのようなイベントであれば参加したいと思いますか(複数回答可)。

選択肢	回答数	割合
1 日本遺産に関する写真やパネルの展示	99	32%
2 日本遺産に関する講演会	54	18%
3 日本遺産に関するツアー	199	65%
4 参加したくない	36	12%
5 その他	4	1%
回答対象者	306	—



Q7)その他、「日本遺産」の取組みに関するご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

(主な意見)

各市町村の主要な公民館等で講演会と併せて写真・パネルの展示、関連図書類の紹介を実施して頂きたい。
大人から子供まで日本遺産について楽しみながら学べるイベントの開催を勢力的に行われると良いかと思えます。

小学校等での講演

土地の特産品の試食、販売があれば皆足を運びやすいのではないかと?

アクセスが悪い所が多いので上手く周遊できるようなコースを作ってもらえると行きやすいと思えます

世界遺産と比べて、価値的な部分で劣っていて、あまり魅力を感じないのが、正直なところでは。

大人だけでなく、長崎の子供にも広く知ってもらえるような取り組みをしたらいいと思えます。

行政の主催や支援のあるイベントでまずは、民間人に周知させることが必要と思う。

知名度を上げて観光誘致を目指すなら、他の方法や方策を考える必要があると思えます

「長崎県遺産」や各市町村の「遺産」も作ったらいいかでしょう。観光に役立つ。

まだまだ認知度が低い。さまざまな媒体を駆使して幅広い年代の方に知らしめて欲しい。

各市町村毎において、写真などを展示するなどして、興味を持ってもらうような取り組み。

わたしの知識不足か世界遺産との区別がよくわかりません。

長崎県民に対する「日本遺産に関する格安ツアー」の実施。

遺産の素晴らしさを視覚に訴えたら、もっと浸透すると思えます。